

令和2年 鬼北町成人式

気持ち新たに迎えた20歳

1月3日、広見体育センターで「令和2年鬼北町成人式」が開催され、57人（男30人、女27人）の新成人が出席しました。

式典では、兵頭誠亀鬼北町長が「2度とない人生。多くの人と接し知恵をいただきながら、自分の可能性を信じて、前向きに歩んでほしい」と、新成人たちを激励。新成人を代表しての謝辞では、武田光平さんが「大人としての自覚を胸に、辛く逃げ出したことがあっても”One Team”の精神で仲間とともに努力したい」と、新成人としての決意と謝辞を述べました。

式典終了後、毎年恒例となった恩師からのビデオレターの上映が始まると、懐かしい顔ぶれに思わず笑顔になる新成人たち。また、鬼北町の太鼓集団「魁」による力強い演奏が行われ、新成人たちの華々しい門出を盛大に祝いました。

友人との再会を懐かしむ新成人たち。一つの節目を迎えたこの日、新成人たちは気持ち新たに大人への一歩を踏み出しました。



9



10



11



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15

①「大きく育て」「可愛く育て」と叫ぶ天狗の横で、太鼓を打ち鳴らす保護者 ②～⑧・⑩～⑭天狗の腕に抱かれて、泣き叫んだり、目を丸くしたり、平然としたりさまざまな反応を見せる子どもたち ⑨子どもをじっと見つめる天狗 ⑮恐怖のあまり保護者に助けを求める子ども